

各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備基本計画（素案）に関する市民説明
会開催記録

1. 説明会の議事（基本フロー）

【第1部】全体会

- (1) 全体会開会挨拶
- (2) 説明1 基本計画（素案）について（質問提出）
- (3) 説明2 先進事例から取り入れたこと
- (4) 質疑応答
- (5) 全体会閉会挨拶

【第2部】個別会

- ・ 質疑応答

2. 開催経過

日時	場所	出席者数
7月15日（金） 13:00～	各務原市立中央図書館 4階多目的ホール	42名 
7月16日（土） 10:00～	各務原市立中央図書館 4階多目的ホール	37名 

3. 質疑応答・要旨

7月15日（金） 【第1部】全体会

質疑応答	
1	敷地内の高圧線・ガス管・上水道を既存位置に維持するために、当該公園を整備するにあたり配慮すべき事項はあるか。また、どんなデメリットが想定されるか。
事務局	専門業者の車が付けられるようにするなど、管理する上で支障にならないよう配慮して公園を整備させていただく。また、デメリットとしては

	レイアウトが制限されることが考えられる。
2	既存水路（山の前水路）は現位置で暗渠化するとあるが、4月開催の隣接住民意見交換会における主な意見・質疑（要旨）によれば、「敷地内水路を暗渠化することのだが、水があふれたりゴミがたまったりしないか心配である。今と同じ場所で暗渠化するのか。」の問いに、「周辺に整備する調整池も含め、山の前全体の排水能力をあげる計画である。水路の再整備にあたっては流量や勾配の計算をしっかりと行う。新しい水路は流れやすくなる。なお、再整備する場所はおそらく南に移動する。」と答えている。方針変更の経緯を説明して欲しい。
事務局	公園敷地内の排水路については暗渠化する。暗渠化する際には、適切な排水勾配を確保して土砂の堆積が無いようし、ゴミが引っかからないように余裕を持った断面で整備する。また、地元で説明会を行った際に南に移動すると回答したことについては、現在排水路がクランクしており、排水効力がよくないことから、クランクをまっすぐにするため、クランク部分を少し南に振るという意味である。基本的には現位置で整備を行い、全体的に南にずれるという事ではない。
3	暗渠化の工事は敷地造成工事と合わせて実施するのか。当該公園敷地（6.9ha）の高さはどう考えているのか。排水についてはどのように処理する計画か。また、公共下水道（雨水）における山の前雨水幹線整備との整合性をどう図っていくのか。
事務局	暗渠化の工事は造成工事と合わせて実施する。公園の高さは道路の高さ程度にあわせて造成することになると考えている。今後、測量と造成の詳細設計を行い、詳細な高さを決定する。また、山の前雨水幹線整備との整合性については、同時期に排水路の改修計画等もあるため、周辺で浸水被害が発生しないよう、連携をとりながら整備を進めていきたい。
4	基本計画（素案）「P7-12 導入機能の考え方 舗装等」という項目で、「降雨に伴う水たまりによって各機関の活動等に支障が生じないように、浸透性の高い舗装材の採用等に留意するほか、適切な傾斜を確保するとともに排水設備等を設置します。」とあるが、具体的にどのような対策をしていくつもりか。
事務局	防災部局としては、災害時の活動に支障が出ないように、駐車場には水溜まりができていく浸透性の高い舗装材を採用することに留意する。また、適切な傾斜を確保し、排水設備として側溝を設置する予定である。駐車場内に溜まった水を側溝によって排水できるよう計画していく。
5	基本計画（素案）「第7章 災害時の活用に関する考え方」について、ページ数が6から12へと大幅に増やされている。災害時活動拠点機能と避難場所機能が両立しない場合が想定されているが、このような位置づけで安全安心の拠点と言えるのか。市民の理解が得られると考えるのか。

	臨時避難場所としての活用が災害時活動拠点機能の位置づけを不安定化しているが、そういう理解でよいか。
事務局	災害時の活動拠点の候補地というのは他にもある。避難者がいる状況で拠点を設置する場合は、その他の候補地も含め、その時々状況に応じて最適な場所に拠点を設置することを考えている。
6	総合運動防災公園は、浸水想定区域に該当しない、災害リスクが少ない場所となっている。計画規模降雨の場合でも、当該地区は浸水する可能性はあるわけで、住民説明会の場で、「周辺に整備する調整池は、山の前地区や羽場地区が年に数回冠水していることから計画してきた事業である。」と説明している。このエリアの計画規模降雨時、想定最大規模降雨時の状況をシミュレーションした上で、安全安心の拠点と位置付けているのか。
事務局	この場合の浸水想定区域は、河川の氾濫による浸水のことを意味している。側溝や用水路等が溢れる、いわゆる内水氾濫にも対応できるように、今回の整備にあたっては周辺敷地よりも高くして体育館を整備する計画となっている。
7	基本計画（素案）「8-2 提供するサービス等 興行について」において、「プロスポーツ大会等の興行については、「みる」スポーツとしての機能を強化するため、現総合体育館では実現できなかったバレーボールやバスケットボールのプロリーグの公式試合の誘致を見据えます」とあるが、岐阜スーパース（Bリーグ B3）の清流アリーナでの観客数、サテライト会場の関・郡上・下呂での観客数はどれぐらいか。
事務局	B3の岐阜スーパースさんには、ヒアリングや意見交換を既にしており、実際に開催意向なども頂いている。その際、観客数は多い時で約1,500人との回答を頂いている。バレーボールのリオアリーナさんに同様の質問をした際にも、多い時で約1,500人との回答を頂いている。
8	バレーボールやバスケットボールのプロリーグの公式試合の誘致を見据えるとあるが、具体的にはどう取り組んでいくのか、説明して欲しい。
事務局	バスケットボールのスーパースさんやバレーボールのリオアリーナさんは直接お話をさせていただき、開催意向を示して頂いている。さらに、民間活力を導入する場合には、いろいろなスポーツ関係の運営事業者がいるため、そのような方々と対話していく中で、実際には運営事業者が誘致をしていく形になると考えられる。市としては、意向を確認しながら、どれくらいできそうか今後検討していくことになるかと考えている。
9	新総合体育館ができれば、プロバスケの試合を是非見たい。市民は優先的に見れるようにして欲しい。
事務局	ご意見に沿うように考えていきたい。ただし、チケットの販売は外部に委託することになると思うため、実際に運用が可能かどうかとも検討して

	いく課題とさせていただきたい。
10	市民の一部、スポーツ団体、市議会議員からの要望のみで、新総合体育館をつくることに違和感がある。一部のスポーツマニアだけの要望をきき、住民の要望を無視していると感じる。弓道場の利用実態に鑑みると、憤りを感じる。自然環境を壊さないで欲しい。
事務局	一部のスポーツマニアの方だけの要望でこの事業をやっているとは考えていない。一般的にスポーツを楽しんでいただいている普通の方々から要望をいただいたと捉えている。スポーツ協会から、室内競技の方だけではなく、屋外競技の方も含めて要望等を頂いたことが事業のきっかけになっている。スポーツ協会所属団体に加入されている方は1万人以上、今の総合体育館を使っている方は年間で延べ20万人程度となっている。自然環境を壊さないということは、緑を出来るだけ多く取り入れたり、水場をつくったりするようなイメージの公園にしたいと考えているため、ご理解いただきたい。
11	なぜ素案の作成者が市教委と各務原市となっているのか。なぜ策定委員会で市の防災計画を議論できるのか、越権行為ではないか。
事務局	基本計画における3つの基本方針を定めるにあたって、令和4年3月に防災会議を開催しており、市の防災部局から承認を頂いている。基本計画の7章に関しては、パブリックコメントに先立って、防災会議員の皆様に意見照会を実施しており、可能な限り意見等を反映している。最終的には、8月の防災会議に諮り、承認を頂く予定である。防災部局及び防災会議での議論を踏まえた防災機能に関する計画について、新総合体育館建設基本構想・基本計画策定委員会にも情報共有している。
12	各務原市は、今の総合体育館もそうだが、市役所も市民公園も学びの森も、みんな那加地区にある。新しい市役所をなぜ各務原市の中心部に持ってこなかったのか不思議でならない。そういう意味で、今回の新しい体育館と公園を中心部に持ってきたのは大正解だと思う。どこの地区からも公平に行きやすい場所だと思う。これからもいろいろな公共施設は中心部に移設するべきである。
事務局	公共施設の配置については、ある程度市内全体のバランスを見ながらになるため、全て中心にというのは適切ではないと考えている。今回の体育館については、市の中心的な拠点という事で中心部に持ってきた意味はあると考えている。
13	スポーツ協会などの、いわゆるスポーツ関係者や普段の利用者からの反対意見はなかったのか。
事務局	新総合体育館整備自体について、スポーツ関係者の方々から特段反対意見を頂いたということはない。
14	障がい者に配慮した駐車場には屋根がつくか。

事務局	サオリーナの事例のように配慮したものはつくっていきたいと考えている。本日の資料の図面上は思いやり駐車場に屋根が表現されていないが、実際には屋根付きのイメージで考えている。
15	野球やソフトボール、陸上などの屋外スポーツは、河川敷に総合運動公園という立派な施設ができた。屋内スポーツは、まともにできる施設がなく、腹立たしい。すぐにでも子ども達がまともに練習や試合ができるよう、予定より早く建設できないのか。
事務局	要望をいただく中で始まった事業であるため、少しでも早くつくりたいという心意気ではあるが、慎重に進めなければいけないところもある。また、非常に大規模な施設であるため、土地の購入から工事までにそれぞれ長い時間がかかってしまう。できるだけ早く進めるよう今後取り組んでいくが、スケジュールについては何卒ご理解いただきたい。
16	毎週、市内の体育館を利用しているが、コートの方格の関係上、各務原市でまともに使えるコートがない。新しい体育館に期待している。
事務局	ご期待いただき感謝している。
17	駅から近いに越したことはないが、体育館も公園も、ほとんどの人は車で来るはずである。普段、今の総合体育館を使っているが電車で来る人はほとんどいない。駐車場はもっとたくさん必要なのではないか。
事務局	今の総合体育館は、駐車場が 140 台分しかなく、土日の大会の時には慢性的に不足しており、乗り合わせで何とか賄っていただいているという状況を把握している。今回計画した、臨時分含め最大 900 台という数字は、市民大会が複数競技重なったとしても十分賄えると考えて設定した数字である。土日の会場の競合は各団体で話し合いをしながら解決していただいているが、万が一の場合は必要に応じてそういった調整もして、運用で対応していくことが考えられる。
18	緑化される部分が、予定地の五分の一であり、駐車場が多く予定されているのはなぜか。
事務局	駐車場の台数については、たくさんの強いご意見を頂いている。市民大会の際にトレーニングルームを使われる方や公園に来る方のことも考え、臨時分含め最大で 900 台という数を設定している。必要な数を設定しているという事でご理解いただきたい。また、この駐車場は災害時に活動の拠点になり、自衛隊の大型のトラックや物資のトラック等も利用する空間であることも踏まえて、この規模を設定している。
19	大人用のスケボーではなく、子供用のブレイブボードや一輪車・三輪車の練習場所をつくって欲しい。場所がないのでみんな道路でやっている。特別なものなくても、フェンスで囲われているだけで安心して遊べる。
事務局	今後検討を進めていく中で、そういった場所も考えていきたい。
20	体育館からの帰りに、国道 21 号に出るのに時間がかかると考えられる

	が、その対策はどうなっているのか。21号からの入りは良いように思う。
事務局	今後、信号を管轄する岐阜県公安委員会と信号サイクルの変更等について検討したいと考えている。また、大型イベント時には時間差での帰宅を促すなど、駐車場で少し滞留して、流出を抑制するような運用面での対策も考えていきたい。現在、スポーツ公園前の市道各400号線、東西道路からおがせ街道に抜ける道路の整備と、郷戸池の西側の南北道路、かかみの通りと国道21号の交差点の整備を進めており、周辺道路の利用状況や混雑状況が変わってくると思われる。それらも加味しながら、引き続き警察と話を続けていきたい。
21	避難場所として想定しているが、ここまで来るための道路、公共機関が使えなかった場合、意味があるのか。
事務局	こちらの施設を避難場所として使用する場合は、台風の接近などで洪水や土砂災害等が発生する恐れがある場合の事前避難をするためのものである。冠水等で道路等が使えなくなる前に避難をしていただくということが基本になる。
22	ラウンジの説明があった。コンビニやスターバックスのような、敷地内で買い物、飲食店があると便利だと思う。現在、検討はあるか。
事務局	敷地の北側にカフェ・コンビニ等を設置する予定であり、ここは民間の物販施設や飲食施設を誘致するスペースとして考えている。建物の外にはなるが、物が買える場所は検討している。体育館の中には、おそらく自動販売機等を置くと考えられる。
23	今の子どもたちは、学校も公園も昔につくられたものを使っている。今の高齢者は当時、みんな新しいものばかり使えたはずであり不公平である。古いものは順番にどんどん新しいものに建て替えるべきである。今の若者に良い環境を与えて欲しい。
事務局	そのように取り組んでいく。
24	プロスポーツが観戦できるようになるのが楽しみである。音楽ライブもやって欲しい。
事務局	あくまで市民がスポーツできる、市民大会ができるということが重要なコンセプトであり、年に数回はみるスポーツという使い方もできるということで計画を進めている。そこはご理解いただいた上で、プロスポーツや音楽ライブもできる範囲で検討していきたい。
25	事業スケジュールに造成工事がないのはなぜか。
事務局	資料上はスペースの関係で省略させていただいている。用地の取得ができ次第、令和5~8年頃に造成工事を行う予定である。建築工事に向けて詳細な調査を進める期間がしばらくかかると説明させていただいたが、調査をやっているだけで現場は何もやらないということではなく、土地を買って造成工事をするということがこの裏で進んでいく予定である。

26	未来の子ども達の為にもできる限り早い完成を願う。
事務局	その意気込みではあるが、現実問題としては少し時間がかかってしまうものであると考えている。ご理解をお願いしたい。
27	課題を抱える現総合体育館はどうするのか。
事務局	現総合体育館を今後どうしていくかという計画は具体的に決まっておらず、現時点では取り壊す予定はない。
28	設備の使用料金等はどのようになるのか。
事務局	使用料金については今後の検討課題になるが、今使っている皆様の負担が基本的には変わらないような形で考えている。ただし、新総合体育館の新しい機能であるエアコンについては、現総合体育館+αのサービスという事で、利用者負担という形が適切であると考えているため、そこだけご理解いただきたい。
29	ランニングコースは建物内に計画しているが、屋外にコースを構えても良いと思う。その際は、コースに沿って屋根のある通路を希望する。外のランニングコースの方が、建物面積の効率化にも繋がると思う。
事務局	体育館の外についても、園路という形でジョギング等ができるようなコースを設置することを考えているが、全てに屋根をつけるのは正直難しいと感じる。体育館の中と外でうまく使い分けていただくことでご理解いただきたい。体育館の中のランニングコースは、観覧席へのルートも兼ねている。幅を狭くすれば建物面積を多少小さくはできるが、避難の時に必要な通路でもあるため、それほど大きい効果はないと考えている。
30	シャワールームや控え室などを設置する予定はあるか。
事務局	シャワールームは更衣室の中に設置する予定である。また、メインアリーナの周りに役員の運営室や小さめの会議室をいくつか設置する予定であるため、控え室も確保できると考える。

7月15日（金） 【第2部】 個別会

質疑応答	
1	新総合体育館整備事業は、山の前雨水幹線整備事業と別事業という説明を受けたが大丈夫か。
事務局	事業としては別部署で進めていくが、双方とも市の事業なので山の前雨水幹線の整備と体育館の流出抑制対策は連携して進めていく。
2	新総合体育館の排水対策はどのように考えているのか。
事務局	山の前雨水幹線整備事業と連携して、周辺で溢水が発生しないよう連携して取り組んでいく。
3	新総合体育館整備事業で、貯留しなくてもよいのか。
事務局	体育館建設予定地は、山の前雨水幹線直上部で直接放流が可能であることから連携して貯留対策を考えることができる。体育館の予定地が山の前雨水幹線から離れた場所であれば、道路側溝や農業用排水路を經由し

	て山の前雨水幹線に流れるため体育館事業において何らかの雨水対策が必要となるが、今回は該当しない。
4	市は新総合体育館の予定地には貯留施設を造らないということだが、同じく市が実施する山の前雨水幹線整備と併せて対策を行うということか。
事務局	そうである。市の雨水対策事業と連携し総合的に雨水対策を検討する。市としては、体育館整備の有無にかかわらず、山の前雨水幹線の流域で溢水、道路冠水、浸水被害が発生しないよう事業を進めていく。
5	浸透舗装については、避難場所や活動拠点の際に水たまりができないようにといった説明であったが、雨水対策とは関連性がないのか。
事務局	浸透舗装は、雨水対策としては、まとまった雨水を貯留することはできないため、山の前雨水幹線への負荷軽減のための補足的な対策としては有効である。
6	基本計画 4-5 で雨水対策、流出抑制について考え方が整理されていない。山の前雨水幹線整備について触れられていない。
事務局	山の前雨水幹線に直接放流するといったことを記載している。流入先の山の前雨水幹線の整備事業において、新総合体育館からの雨水の流出を見込んで調整池の整備等を進める。
7	今日の質疑応答のやり方では、聞きたいことが十分に聞けない。
事務局	質疑応答にはここでご対応させて頂く。大勢の中でなかなか質問できない方もお見えになると考えており、できるだけ質問しやすい環境をご用意したい。
8	一方的な説明ではなく、もう少し地域住民に寄り添ってほしい。
事務局	そのようなことにならないよう、今後も適宜お話しをお聞きする場を設けるように努めていく。
9	各 400 号線の舗装目地や植樹マスの雑草の繁茂、山の前排水路法面の雑草がひどい。地元でも草刈りを行っている。
事務局	ご協力いただいております。市の予算で通年きれいに管理していくことが理想だが、現実には厳しいところもあり皆様のご協力があって成り立っている部分もある。各 400 号線の舗装目地からの雑草については、年に 2 回程度の草刈を行ってきたが、根が舗装目地に深く入り込んでおりすぐに生えてきてしまう。人力での除根が難しいことから工事にて除根対策を行い、雑草の繁茂の勢いを抑制したいと考えている。また、各 400 号線の植樹マスについては、引き続き雑草対策を行っていく。
10	物価が上がっていくので、120 億円という数字は今後も上がるのではないかと心配である。
事務局	現時点で設計をしたわけではないのであくまで概算額としてお示した数字である。昨今の物価上昇については市としても注視している。設計や工事の契約時期はまだしばらく後になるので物価動向については様子を見ていく。
11	税金の使い方として、例えば小中学校の体育館にエアコンを先に入れて欲しいと思っている。

事務局	現状、小中学校の体育の授業は暑い時を避けるなど体の負担に配慮して運用していると聞いている。
12	授業のことではなく、いざという時の避難所になっているのでエアコンをつけて欲しいと思っている。
事務局	小中学校の体育館にはエアコンがないが、体調の優れない方や要配慮者のための施設として福祉センター等が福祉避難所になっている。福祉避難所にはエアコンが整備されているので、必要な方にはそちらを使って頂ける。
13	事業の優先順位として、子ども医療費を高校生まで無料化することや給食費を無料化することを先にやって欲しい。小中学校の建替えも控えていると思うので、全体をみてバランスよくやって欲しい。120億円は高いと思う。各務原市は財政的に豊かなので、高校生までの医療費無料化や給食費の無料化はぜひやって欲しいと思う。また、下水道料金の値上げもやめて欲しい。
事務局	小中学生の医療費無料については順次拡大してきた。今回の体育館の整備事業については20年以上前から市民から要望があったが、ずっと実現してこなかった事業である。これまでずっとお待たせしてきたものが、今回ようやく事業化したものである。そういった方々に新総合体育館の整備事業の優先順位が低いとはとても言えない。
14	今の総合体育館のあり方については、議会で「現時点で決まっていない」という答弁だったと思うが、先ほどの取り壊す予定はないという説明よりは議会答弁と比べて少しニュアンスが違っていたのではないかと。
事務局	今の総合体育館のあり方については、現時点で決まっていないことから、現時点で取り壊す予定はないということを説明させて頂いた。市民のスポーツを推進する考えであり、方針が特段変わったということはない。
15	民間活力導入の場合だと設計や工事が短期間でできるが、従来方式だと長くかかるのはなぜか。
事務局	従来方式の場合、設計と工事がそれぞれ分割発注になるため、その都度発注・契約の手続きが必要になり、期間が長くなる。一方、民間活力導入の場合、設計と工事を一括で発注できること等から、期間が短くなる。

7月16日(土) 【第1部】全体会

質疑応答	
1	市民は勿論だが、スポ少に限らず、市内の小中学生、高校生など、未来ある子どもたちに是非使って欲しいが、大きな体育館となることで、市民の利用が難しくなることはないか。(利用料の高騰や予約枠の減少)
事務局	今回の体育館のコンセプトは、あくまで市民利用の体育館であるため、市民の皆様の利用を優先するような形で考えていきたい。利用料については、市民の皆様の負担が基本的には変わらない方向で設定していきたいと考えている。ただし、今回新たなサービスとして入るエアコンについては、プラスして利用者に負担していただくことが適切であると考えているため、そこはご了承いただきたい。
2	小学生が喜ぶ公園は、遊具のたくさんあるところである。小さいものがポツポツとあるようでは他と変わらないため、長良公園のように大きな遊具がたくさんあると魅力的だと思う。
事務局	公園には複合遊具を設置する予定である。また、市内には小さな幼児や乳幼児向けの遊具が揃っているところはあまりないため、子育てされている方には喜んでいただけるのではないかと考えている。今回の公園は、災害時の活動拠点として使用されることから、遊具の規模や数量はバランスを考えて検討していくことになるため、ご理解いただきたい。
3	キッズルームの利用は、無料となる予定か。
事務局	今のところ無料で使っていただきたいと考えているが、今後、運営事業者と調整しながら決めていく。
4	費用の削減は重要だが、費用ばかりに目が行き、中途半端な体育館になるのはやめて欲しい。私を含め、多くの利用者は、中途半端な今の体育館に不満しかないと思う。その二の舞になるのは絶対にやめて欲しい。
事務局	現総合体育館の問題については誠に申し訳ない。そういった問題を認識しているからこそ、今回の事業が始まっているため、皆様に満足して使っていただけるようなものをつくっていきたくと考えている。
5	公園の遊具を取り囲むように屋根をつくって欲しい。見守りや休憩に日陰がたくさんあると長く遊べそう。
事務局	大きな木をたくさん配置することによって、日陰の部分を多くつくり、その下で休憩していただくようなイメージで計画している。
6	質問提出にスマホを利用する試みは大変良いと思うが、そもそもこの会場にWi-Fiが無いのはなぜか。同じく体育館にもフリーWi-Fiは設置されていないのか。
事務局	おっしゃる通りで、誠に申し訳ない。中央図書館にはそういった機能が十分に行き渡っていない。新しくスマホを利用する試みに伴い、ポケットWi-Fi等の環境をご用意することも考えられた。

7	子どものスポーツ教室を安く提供して欲しい。
事務局	子どもに関する料金を安くという事は市としても前向きに考えていきたいが、実際にスポーツ教室を運営していただく方は事業者になる。事業者と調整しながら今後検討していきたい。
8	現在の総合体育館はどうなるのか。
事務局	現総合体育館を今後どうしていくかという計画は具体的に決まっておらず、現時点では取り壊す予定はない。
9	キッズルームの授乳室などは複数で使えるように計画して欲しい。混雑すると使えない場合がある。
事務局	反映できるよう今後検討していく。
10	園児や低学年が使えるようなおもちゃのミニバスケットゴールを置いてはどうか。ミニサッカーゴールとかボールを当てる的を置くだけでもスポーツを楽しむきっかけになると思う。
事務局	反映できるよう今後検討していく。
11	今の総合体育館は、解体するような噂もある。現時点で、解体すると決まっているのか。または、解体しないと決まっているのか、はたまた検討中なのか。
事務局	現総合体育館を今後どうしていくかという計画は具体的に決まっておらず、現時点では取り壊す予定はない。
12	体育館利用者を第一に考えるのであれば、駐車場と体育館入口はもっと近い方がいいと思う。障がい者の方の利用も考えると、今のレイアウトは距離があるのではないか。
事務局	計画で示したレイアウトは、仮に一つつくった例ではあるが、ご意見の通り、入り口と駐車場が近いアクセスになるような外構計画の検討を今後進めていきたい。
13	狭い体育館で練習すること自体が危険である。長年放置されてきたが、その認識はあるのか。
事務局	現総合体育館の問題については誠に申し訳ない。実際、今回の事業が始まる前に、平成30年度には各スポーツ団体の皆様から連名で要望書を頂いており、その10年近く前には市議会議員スポーツ委員連盟からも要望書を頂いている。また、スポーツ団体からは20~30年言い続けてようやく事業が始まったと聞いており、長い間ご迷惑をおかけしてきたという事は事務局でも認識している。だからこそ、今回の計画は、現総合体育館でやっているものは全て満足する規格で、安全な形でコートをとれるように形や広さを確保するという事で計画しているので、何卒ご理解いただきたい。
14	「にぎわい拠点」とは具体的にどう言う事なのか。武道場について、試合会場目一杯で余白の無い会場でどのようなにぎわいが生まれると思われ

	<p>るのか教えていただきたい。</p>
事務局	<p>にぎわい拠点は、中と外の話があり、外はイベント等を行って公園自体を盛り上げるようなイメージである。また、スポーツをする方だけが楽しめる施設ではなく、そうではない方も気軽に立ち寄れる、いろいろな方が集まってくるというような意味合いがある。体育館の中にはいろいろな広さの部屋があり、ロビーやラウンジ等、余裕の空間も設定しているため、活用していただきたいと考えている。</p> <p>武道場については、もちろん団体の方に話を聞きながら計画しているが、例えば武道の大会の際には、武道場の部分だけではなくサブアリーナやメインアリーナも使っていただくことができると考えている。</p>
15	<p>キャンプ場やバーベキュー場があると盛り上がりそう。</p>
事務局	<p>近隣住民への配慮から、現時点ではキャンプ場やバーベキュー場の設置は考えていない。地元の方のご理解が得られれば可能性としてはあるが、そこまでは難しいのではないかと考えている。</p>
16	<p>武道関係の者である。メインアリーナでの球技の練習、大会は可能である。武道場での稽古は可能でもこの計画では最低4面ないと大会は開催できない。我々関係者は武道場での大会開催を考えている。キッズルームの計画場所の変更は可能だと思われるので検討願いたい。</p>
事務局	<p>畳の武道場の方は2面あれば十分大会ができると聞いている。剣道・空手は今ある武道場の2面では大会はできないと認識しているが、サブアリーナやメインアリーナを使っただけという前提で計画を進めているためご理解いただきたい。また、キッズルームを近接して配置する意図としては、子どもたちのスポーツをするきっかけになるような場所にするというコンセプトに基づくものであるが、あくまで一つの例である。今後、設計業者や運営事業者との意見交換の中で、レイアウトの変更は十分あり得るため、今後の検討とさせていただきたい。</p>
17	<p>子連れの家庭には同施設内にキッズスペースや子どもが遊べる遊具があるのもありがたい。舗装広場と芝生広場と駐車場の境はどのようになるのか。子どもの飛び出しが心配である。</p>
事務局	<p>計画では、芝生広場で遊ぶ小さな子どもたちと、舗装広場で噴水やキッチンカーに集う人たち、それから新総合体育館の北東角にはキッズルームと授乳室等を配置する予定になっている。体育館と周りの公園を一体的に使いたいと考えているため、体育館、舗装広場、芝生広場は遮るものなく、フラットで一体的なスペースでの整備を考えている。駐車場と芝生広場の境については、芝生広場に小さな子どもが集まるという事で、生け垣や防護柵等で動線を切り離すなど、安全対策を検討していきたい。</p>
18	<p>想定維持費と現総合体育館の維持費を教えてください。</p>
事務局	<p>現総合体育館の維持費は、年間約4,000万円である。新総合体育館の維</p>

	持費はまだ詳細なことは分からないが、他自治体における同規模の体育館の事例で言うと、おそらく1億数千万円程度になると見込んでいる。
19	外からもアクセスできるキッズルームがある事には大変賛成できるが、そのために武道場が変則的な配置になるのはなぜか。可動式の仕切りで広く使うことを前提とするのであれば、大変使い辛いレイアウトだと思う。
事務局	図面は、コンセプト的なところを全て盛り込んだ結果となっており、各団体の理事長と話しながらこのレイアウトを一旦つくらせていただいている。改めて市民の皆様からご意見を頂くのはもちろんだが、今後、設計業者や運営事業者と本当に使いやすいレイアウトについて検討を進めていく。今後の検討課題として、具体的な提案があればまた教えていただきたい。
20	各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備基本計画（素案）にあるメインアリーナの規模の設定の3案の中から現案が選ばれた理由を教えてください。予算の問題であるなら、3案それぞれの建設費の差がどれだけあるのか。建設後に規模を大きくすることはできないため、メインアリーナはできるだけ大きくなるよう設計してもらいたい。
事務局	各競技において、現総合体育館で取れている面数が減ることが無いように計画をしている。利用者の皆様からすると、大きければ大きい方がいいというところはあるかと思うが、稼働率の問題等もある。現総合体育館と同じ面数以上を確保できるというところを基準に計画した結果が、今の計画で示した規模である。
21	大会やキッズルーム等の使用が週末に集中すると思うが、渋滞対策に関して、大会等の参加者とキッズルームや公園等の一般利用者との駐車場は分けるのか、早い者順なのか。また駐車場は有料なのか。無料だと長時間停められる方もいるため、午後からの大会等、時間によっては大会関係者等が停められなくて不満や苦情等が来るのではないか。そういった事の対策を今の段階でどう考えているか聞きたい。
事務局	現段階の計画では、臨時のものも含めて駐車場台数は最大900台に設定している。この数は、各スポーツ団体の理事長に、大会の参加者数や必要な駐車場台数等をヒアリングさせていただいた中で決めた数になっており、通常の市民大会であれば間違いなく足りるという規模で考えている。数としては十分あると考えているため、今のところ公園利用者と一般利用者の駐車場を分けるという事は考えていない。また、駐車場は無料にする予定である。現総合体育館のようにあまりにも駅が近いと、公園や体育館を使わないにもかかわらず、駅利用者が車を停めるという事が想定される。新総合体育館の場所はJR各務ヶ原駅や名鉄二十軒駅まで約10分程度となっており、車を停めてわざわざ駅まで歩いて行く人がたくさ

	んいるという事は想定していないため、有料にして管理するという事は現時点では考えていない。
22	観客席について、3,000席より増やすことができないか。音楽コンサートや国際大会を呼べるように座席を増やす余地を残して欲しい。
事務局	あくまで市民大会の利用をメインとして考えている。計画では、そのようなコンセプトを設定した上で、仮設の観覧席をつくることによって、最大で3,000席程度は確保することとしている。観覧席を増やすために体育館のアリーナを広くするという事は、本来の趣旨と離れるため考えていない。
23	民間活力導入の場合、なぜ建設設計や工事が短くなるのか教えて欲しい。
事務局	民間活力を導入する場合、業者から提案を頂くタイミングで、ある程度案ができているため、設計に要する時間が短縮されることが考えられる。また、一つの会社に対して一括で発注・契約をすることから、従来手法のように、その都度発注・契約する手続きが無くなるため、その分、全体の工期が短縮されることになる。
24	今日の説明会資料は各務原市ホームページに掲載されるか。掲載される場合はいつ掲載されるか。
事務局	説明会の資料については掲載させていただく。おそらく8月には掲載できると考えている。
25	各務原市の東側は発展するが、西側はプールも遠く、新総合体育館にもなかなか行けない。現総合体育館はそのまま残せるか。
事務局	新総合体育館・総合運動防災公園の位置は、各務原市の中央部に計画しているため、特段東に寄っているという事はない。プールが市の東部に位置しているというのは確かにその通りであるが、新総合体育館は市の中心部に整備するため、市民の皆様全体を考えた時には公平な位置になると考える。現総合体育館については、現時点で取り壊すという計画はない。
26	屋外のスケボーパークや3×3バスケットコートを設置には大賛成だが、設置内容については特に全国的な事例やスケボー業界、3×3の競技団体の意見を聞いて、活用される場にしていただきたい。
事務局	3×3については、バスケットボール協会からも話を頂いているため、実際にどういった形が良いか、意見を聞きながら検討していきたい。スケボー業界からも話を伺いたいとは思っているが、現時点ではスケボー団体との繋がりが無い状態である。例えばスケボー用品を売っているお店等を通じて、実際スケボーをやっている方の意見をとりまとめ、計画に反映していきたいと考えている。
27	本資料はホームページ等で公表されるか。
事務局	公表させていただく。

28	駐車場の車1台のスペースは十分な寸法で計画されているか。
事務局	十分な寸法で計画している。質問の背景には、現総合体育館の駐車場が狭いという思いがあるかと思うが、この計画では十分な敷地を確保しているためご安心いただきたい。
29	計画段階で市民代表2名、有識者等での意見集約だった。どうして現総合体育館の利用団体の代表等から、現場での意見を取り入れる機会が無かったのか。再度意見を集約してもらいたい。
事務局	スポーツ協会の加入団体に対しては、各団体複数回にわたりヒアリングさせていただいたほか、現総合体育館での練習や大会等を実際に見学させていただいており、現場の意見も取り入れている。ただし、スポーツ協会に加入されていない団体の方からは、こちらから話を伺うことが難しいところもある。先日、そういう団体から施設振興公社を通じてお話をいただき、連絡をとって現場でヒアリングさせていただくことができた。もしそういう方が今日いらっしゃるのであれば、この後、是非お声がけいただきたい。
30	新総合体育館周辺に宿泊施設や民間商業施設等も誘致して、大会だけでなく普段から人が集まるスポーツと文化の拠点にしていきたい。
事務局	コンセプトとしてはおっしゃる通りであるが、計画地の場所は市街化調整区域であり、宿泊施設や民間の商業施設等は通常は建設できない区域である。コンビニやカフェ等は公園利用者の利便性向上のための施設という事で、法に基づいてつくることができる。宿泊施設や民間の商業施設は、少し離れた位置にはなるが、そういったところには是非来ていただきたいと考えている。
31	材料費や人件費が円安などの影響で高騰する可能性大である。今ではなく、もう少し5年くらい先延ばししてはどうか。建設費120億円超は大きな事業だと思う。必要かどうかを再考することがあっても良いと思うが、どのように考えているか。維持管理費はいくらぐらいか。相当な費用がかかる気がするが、市民の税金の負担が大きくなるか。
事務局	事業スケジュールについては、実際に業者と契約するのは令和6年後半～令和7年くらいであり、現時点ですぐに契約するという事ではない。その時々状況を見ながら判断していくが、現時点で先延ばしにするという事は考えていない。長年に渡って要望を頂いて始まった事業であるため、できる限り早く提供したいというのが基本的なスタンスである。事業費用については、現在の計画で実施した場合の金額を示したものになるが、この金額が高すぎるので止めるということは現時点では考えていない。維持管理費は、詳しいことはまだ分からないが、他自治体の事例で言うと1億数千万円程度である。市民の税金負担については、今後税金を高くするという事は考えていない。

32	濃尾地震における活断層について、内陸の地震の想定、液状化現象は心配ないか。
事務局	内陸直下型地震については、岐阜県で複数のシミュレーションをしており、震度、分布、液状化の想定がされている。今の建設予定地について確認したところ、いずれも液状化の可能性は低く、活断層の地震についても災害リスクの低い土地であると考えている。
33	限られた市の予算、優先すべき他事業はないのか不明である。
事務局	限られた市の予算の中で、様々な事業が進められているが、本事業については長い間要望をいただきながら、これまで実現してこなかった事業である。この事業を今進めていくことは決して不適切ではないと考えている。市民の皆様からの要望を受けて進めている事業であると認識しているため、他事業のためにこの事業をやらないといったことは現時点では考えていない。
34	シャワールームは設置されるか。
事務局	図面上では詳細なことは記載していないが、更衣室の中に設置される予定である。
35	全国規模の大会（Vリーグ等）を開催する場合の利用料金設定は考慮されているか。
事務局	利用料金設定については、今後の検討課題である。市民大会を優先することがコンセプトであるため、市民の方には、さほど負担感が増えないような形で料金を設定していくことになると考えている。一方で、利益を生むような商用利用については、ある程度のご負担を頂きたいと考えている。

7月16日（土） 【第2部】 個別会

質疑応答	
1	これまで、各種目団体や市民の方々の意見聴取、各市の視察をしてこられたと思うが、どのように、どこにその意見が反映されているか。
事務局	各種目団体からは、各種目コートの必要寸法・余幅等についてヒアリングを行い、その結果を踏まえてアリーナの規模等を設定している。敷地に隣接する地元住民の方々からのご意見を踏まえ、緩衝緑地帯の確保や市道の付替え等の対策を基本計画図に反映している。先進地視察の結果、施設の機能や配置計画、導入設備等、参考となる部分を基本計画書に盛り込んでいる。
2	全国大会が行えるくらいのメインアリーナなのか。
事務局	市民大会の利用をメインとして考えている。
3	床材は、膝や足首、腰の負担を減らすため、弾力性のある松の木を検討してほしい。
事務局	いただいたご意見については検討させていただく。

4	武道場の造り方は、剣道競技上から言えば、競技場は 9～11m、余裕帯 1.5m、記録板設置のため選手控えで+2mとして、14.5mは最低限必要である。
事務局	剣道の団体代表の方にヒアリングした上で、規定に則ったサイズを設定している。